

令和6年度 定時総会要項

期 日 令和6年5月22日（水）

会 場 ホテルレイクビュー水戸



学校に元気を 子どもたちにたくましさを 教職員に活力を

一般社団法人 茨城県教育会

令和6年度 定時総会要項 目次

1 議事

第1号議案	令和5年度事業報告に関する件 -----	2
第2号議案	令和5年度収支決算報告並びに監査報告に関する件 -----	6
	1 貸借対照表	6
	2 正味財産増減計算書	7
	3 監査報告	9
第3号議案	令和6年度事業計画（案）に関する件 -----	10
	令和6年度事業計画（案）	10
	（資料1）郡市代表者校訪問計画	13
第4号議案	第76回日本連合教育会研究大会茨城大会に関する件 -	15
第5号議案	令和6・7年度役員選任に関する件 -----	17
	（資料2）顧問並びに参加一覧	18
	（資料3）表彰状、感謝状受領者一覧	19

2 諸連絡

連絡第1号	第75回日本連合教育会研究大会愛媛大会への参加について -----	20
連絡第2号	構成団体代表者への協力依頼内容一覧 -----	22
連絡第3号	各種事業の推進委員委嘱一覧 -----	23
連絡第4号	若手教員実践記録募集事業 -----	24
連絡第5号	郡市教育会代表者研究協議会（教育講演会）開催要項 -----	25
連絡第6号	教育功績表彰候補者の推薦依頼 -----	26
	（資料4）令和6年度教育功績表彰候補者推薦書	27
	茨城県教育会沿革誌抄 -----	28
	令和6年度構成団体代表者または事務担当者名簿 -----	31

1 議 事

第1号議案 令和5年度事業報告に関する件

(文中敬称略)

令和5年度事業報告(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

1 会員募集に関する事業(構成団体別会員数の推移)

	郡 市 教育会	茨城大学 教育学部 附属学校園	茨城県高 等学校長 協会	茨城県高 等学校教頭・ 副校長会	茨城県高 等学校教 員	全国幼児教 育研究協会 茨城支部	県内指導 主事	県内社会 教育主事	茨城県PTA 連絡協議会	合 計
R3	2,754	100	137	4	0	3	202	17	20	3,237
R4	2,706	95	137	2	0	3	201	15	20	3,179
R5	2,691	98	137	0	0	3	202	16	20	3,167
増減	-15	+3	±0	-2	±0	±0	+1	+1	±0	-12

2 教育に関する広報誌等の発行<定款第4条(1)>

(1) 機関誌「茨城教育」の発行、配付

号(発行日)	年間特集主題	副 主 題
第872号(6/20)	令和時代の家庭・地域 とともにある学校づく り	授業改善「主体的・対話的で深い学び」の実践
第873号(10/20)		多様な子どもたち一人ひとりの状況に応じた工夫 ある取り組み
第874号(2/20)		GIGAスクール構想の実現

(2) 機関誌編集委員会の開催

- ・期 日 令和5年5月16日(火) **書面による開催**
- ・内 容 編集方針の伝達、執筆者の推薦依頼
- ・委員名 (水戸)阿部 裕美(水戸市立大場小学校 校長)
(県北)佐藤 義明(常陸太田市立太田小学校 校長)
(鹿行)榎本 裕基(神栖市立軽野小学校 校長)
(県南)石崎 和雄(稲敷市立新利根小学校 校長)
(県西)飯田 政子(板東市立七郷小学校 校長)
(全幼研)石川真裕美(茨城大学教育学部附属幼稚園 副園長)
(高校)小林 勉(元・茨城県立水戸桜ノ牧高等学校 校長)

3 教育の振興並びに郷土文化の継承発展に資するための各種研究調査<定款第4条(2)>

みんなで教育を考える

- (1) 「いばらき教育の日」「いばらき教育月間」シンポジウムへの参加(11月18日開催)
基調講演 「僕、ヤングケアラーでした。」 講師 平成ノブシコブシ 徳井 建太 様
- (2) 機関誌「茨城教育」での『わが郷土の教育遺産(人物・施設)』の連載
- (3) 本会所蔵の教育関係図書等の整理並びにリストの作成

4 教育に関する講演会・研究会・研修会・懇談会の開催及びその他文化活動の後援〈定款第4条(3)〉

(1) 教育座談会の開催

- ・期 日 令和5年10月6日(金)
- ・内 容 県内5地区と行政職員1名のパネラーによる「GIGAスクール構想の実現に向けて」をテーマにした話し合い
- ・出席者 (水戸) 豊田 雅之(水戸市立梅が丘小学校 校長)
(県北) 鬼澤 弘治(北茨城市立明德松学校 教頭)
(鹿行) 高木 優(神栖市立波崎西小学校 教諭)
(県南) 入江 孝(つくばみらい市立富士見ヶ丘小学校 校長)
(県西) 田村 俊之(結城市立絹川小学校 校長)
(行政) 海老澤 誠(茨城県水戸教育事務所 指導主事)
- ・備 考 報告内容を機関誌「茨城教育」第874号(令和6年2月20日発行)に掲載

(2) 郡市教育会代表者研究協議会に係る教育講演会の開催

- ・期 日 令和5年11月10日(金)
- ・講 話 「NEXT・GIGAの学びのデザイン ～AIと共に生きる時代の学び～」
講師 未来教育デザイン 代表社員 平井 聡一郎 様
郡市教育会代表者・行政関係者・高校職員・賛助会員 計51名参加

5 教育論文の募集と顕彰〈定款第4条(4)〉

(1) 「優秀実践に学ぶ会」

- ・期 日 令和5年8月1日(火)
- ・内 容 優秀実践賞受賞者の発表(2名)、グループ協議、講師指導
東海村立照沼小学校 萩谷 勇祐 教諭
「児童一人ひとりの居場所となり、安心して生活できる学級づくりの在り方について」
つくばみらい市立伊奈中学校 下田 麻結 教諭
「多様な子どもたちの主体的・対話的で深い学びを実現する英語教育実践」
- ・講 師 茨城大学教授 生越 達 様
「現代社会と教員—未来を作り出す仕事としての教職—」
- ・参加者 小・中・高の教員38名、教員をめざす大学生 13名 合計 51名

6 教育功績者の表彰〈定款第4条(5)〉(敬称略)

(水戸) 水戸市 水戸市立吉田小学校学校ボランティア (様) 土屋 毎雄 12名

- 地域住民・PTAボランティアにより借用林「吉田の森」を整備し、学校林遊びや体験活動を子どもたちが安全に行えるように環境整備を行った。生活科や理科の学習につながる幅広い経験を子どもたちに与えた。

(県北) 日立市 日立特別支援学校 父親の会 (様) 関 勝幸 5名

- 開校当初から「父親同士の親睦」「子どもとのふれあい」「子どもの将来を考える」を柱に活動。焼きそば会、PTA夏祭り、奉仕作業や勉強会をとおして、子どもたちがが楽しめる場や保護者の結束を大切にしている。

(鹿行) 鉾田市 相馬 正仁

- 総合的な学習の時間の米づくりサポーターを長年にわたり担当してきた。貴重な体験を子どもたちに与え、学校の教育活動への支援を行ってきた。環境教育の充実や子どもたちの体験的な活動に貢献してきた。

(県南) 龍ヶ崎市 松葉スクールサポーター (様) 所 洋子 28名

- 保護者・地域住民等が、それぞれの特技を生かして学校の教育活動等へのサポートを行った。登下校指導やあいさつ運動、校外学習、学習支援、環境整備等にチームワークを生かして明るく元気に取り組んできた。

(県西) 古河市 じゅうにひとえの会 (代表) 東園 正行 30名

- 学区内12行政区の住民が、心の通う住みよい地域づくりを目的に「じゅうにひとえ 夢追いまつり」やミニコミ誌の発行等を通じて、地域の諸団体とともに世代を超えた新しい地域社会づくりに尽力してきた。

7 その他本会の目的を達成するために必要な事業 <定款第4条(6)>

(1) 組織の充実強化を図る事業

- ① 広報リーフレットの作成と配付
- ② ウェブページの充実
- ③ 郡市教育会代表者校の訪問 (5年計画の第2年次)
 - 2月9日(金) 阿見町立阿見第一小学校、守谷市立守谷中学校
 - 2月13日(火) 大子町立生瀬小学校、常陸太田市立機初小学校
 - 2月14日(水) 潮来市立延方小学校、稲敷市立東中学校
 - 2月27日(火) 筑西市立竹島小学校、五霞町立五霞西小学校

(2) 日本連合教育会に係る事業

- ① 第74回日本連合教育会研究大会山口大会への参加
 - ・期 日 令和5年8月17日(木)～18日(金)
 - ・会 場 山口市民会館 他
 - ・内 容 分科会提案者 第3分科会(道徳教育)
桜川市立雨引小学校 教諭 口町 紀子
- ② 常任理事会
 - ・第1回 令和5年5月12日(金) 東京:五反田事務所
 - ・第2回 令和6年1月12日(金) 東京:五反田事務所
- ③ 拡大常任理事会 令和5年10月13日(金) 徳島:ハイブリット方式 **オンラインで参加**
- ④ 理事会
 - ・第1回 令和5年6月23日(金) 東京:工業教育会館
 - ・第2回 令和5年8月17日(木) 山口:セントコア山口
 - ・第3回 令和6年2月16日(金) 東京:自民党会館

(3) 茨城県教育研究連盟との連携・協力事業

- ① 第1回幹事会 令和5年5月15日(月) **オンラインによるリモート会議**
- ② 第2回幹事会 令和5年12月1日(金) **オンラインによるリモート会議**
- ③ 第68回茨城県教育研究連盟研究集会 令和5年11月18日(土) **オンライン開催**

(4) 文部科学省、自由民主党茨城県支部連合会への政策要望書の提出

- ① 文部科学省への提出
 - ・期 日 令和5年7月14日(金)
 - ・場 所 文部科学省大臣官房学習基盤審議官室
 - ・内 容 教育施策要望書提出
- ② 自由民主党茨城県支部連合会への提出
 - ・期 日 令和5年8月28日(月)
 - ・会 場 ホテルレイクビュー水戸
 - ・内 容 県内39郡市教育会の要望事項を取りまとめ、文教警察部会で説明

(5) 出版物の編集、販売事業

① 「茨城県学事関係職員録」

6月／発行、配付（2、020冊）

② 諸表簿・用紙

10月／職員録掲載の幼・小・中・義務校・高・特支校に申込用紙を送付

12月／「12月分」発送

1月／卒業証書発送（小学校13校、中学校1校、義務校2校 高校2校、特支校1校）

2月／「2月分」発送

3月／発行・販売反省会

8 各種会議

(1) 定時総会

・期 日 令和5年5月24日（水）

(2) 業務・会計監査会

・期 日 令和5年4月21日（金）

・会 場 茨城県水戸生涯学習センター・分館／会議室

(3) 理事会

① 第1回理事会

・期 日 令和5年5月10日（水）

・内 容 総会提出議案並びに臨時理事会開催案の検討

② 臨時理事会

・期 日 令和5年5月24日（水）

・内 容 会長、副会長の選定

③ 第2回理事会

・期 日 令和6年1月17日（水）

・内 容 業務等進捗状況の確認、次年度推進事業案の検討

(4) 賛助会員代表者会

・期 日 令和5年4月4日（火）

・内 容 賛助会員募集に関する意見、提言の聴取

1 貸借対照表 (令和6年3月31日現在)

貸 借 対 照 表

(令和6年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I. 資産の部				
1. 流動資産				
現金	25,302	62,445	△ 37,143	
預金	6,175,882	4,649,443	1,526,439	
未収入金	2,108,695	2,206,280	△ 97,585	
仮払金	354,960	76,865	278,095	
前払費用	3,000	0	3,000	
流動資産合計	8,667,839	6,995,033	1,672,806	
2. 固定資産				
(1)基本財産				
基本財産積立預金	7,750,000	7,750,000	0	
特定預金積立合計	7,750,000	7,750,000	0	
(2)特定資産				
退職給付引当資産	350,000	300,000	50,000	
教育論文募集引当資産	662,869	670,054	△ 7,185	
全国大会引当資産	365,311	390,249	△ 24,938	
特定資産合計	1,378,180	1,360,303	17,877	
(3)その他固定資産				
什器備品	215,241	322,698	△ 107,457	
その他固定資産合計	215,241	322,698	△ 107,457	
固定資産合計	9,343,421	9,433,001	△ 89,580	
資産合計	18,011,260	16,428,034	1,583,226	
II. 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	1,044,884	1,269,307	△ 224,423	
預り金	18,990	23,730	△ 4,740	
未払法人税等	82,000	82,000	0	
未払消費税等	523,000	501,900	21,100	
流動負債合計	1,668,874	1,876,937	△ 208,063	
2. 固定負債				
退職給付引当金	350,000	300,000	50,000	
教育論文募集引当金	662,869	670,054	△ 7,185	
全国大会引当金	365,311	390,249	△ 24,938	
固定負債合計	1,378,180	1,360,303	17,877	
負債合計	3,047,054	3,237,240	△ 190,186	
III. 正味財産の部				
一般正味財産	14,964,206	13,190,794	1,773,412	
(うち基本財産への充当額)	(7,750,000)	(7,750,000)	(0)	
正味財産合計	14,964,206	13,190,794	1,773,412	
負債及び正味財産合計	18,011,260	16,428,034	1,583,226	

2 正味財産増減計算書 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

正味財産増減計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	155	155	0
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	7	8	△ 1
③ 受取会費			
正会員	9,510,000	7,952,500	1,557,500
賛助会員	470,000	497,500	△ 27,500
終身会員会費	320,000	360,000	△ 40,000
年額会員会費	150,000	137,500	12,500
協力会費	395,000	395,000	0
④ 事業収益			
出版物収入	18,725,926	17,853,233	872,693
広告料収入	455,000	486,200	△ 31,200
図書等斡旋料	1,120	66,330	△ 65,210
⑤ 受取負担金			
受取負担金	280,000	282,000	△ 2,000
⑥ 雑収益			
受取利息	110	105	5
雑収入	112,390	100,000	12,390
経常収益計	29,949,708	27,633,031	2,316,677
(2) 経常費用			
① 事業費	25,441,946	25,452,344	△ 10,398
実施事業	7,378,019	7,227,291	150,728
機関誌発行費	4,016,216	3,911,112	105,104
理事報酬費	84,000	84,000	0
給与手当費	1,166,400	1,166,400	0
福利厚生費	133,688	163,517	△ 29,829
印刷製本費	1,635,700	1,474,000	161,700
通信運搬費	482,296	492,337	△ 10,041
謝礼金支出	264,504	286,547	△ 22,043
会議費	30,333	29,364	969
旅費交通費	15,342	28,175	△ 12,833
什器備品費	3,960	0	3,960
消耗品費	100,683	79,450	21,233
行政財産使用料	12,263	10,966	1,297
減価償却費	10,745	2,930	7,815
賃借料	42,662	49,646	△ 6,984
雑費	33,640	43,780	△ 10,140
教育振興費	2,308,729	2,341,837	△ 33,108
理事報酬費	132,000	132,000	0
給与手当費	1,355,360	1,355,360	0
福利厚生費	200,532	245,276	△ 44,744
印刷費	72,700	70,500	2,200
通信運搬費	100,709	103,587	△ 2,878
諸謝金	30,000	20,000	10,000
会議費	86,865	82,213	4,652
旅費交通費	152,093	138,507	13,586
什器備品費	5,940	0	5,940
消耗品費	23,244	33,410	△ 10,166
行政財産使用料	18,395	16,450	1,945

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
減価償却費	16,118	4,395	11,723
賃借料	63,993	74,469	△ 10,476
雑費	50,780	65,670	△ 14,890
研究助成費	428,480	424,850	3,630
各種表彰費	94,594	91,492	3,102
日連教理事会費	80,000	8,000	72,000
全国大会費	150,000	150,000	0
教育論文募集事業費	300,000	300,000	0
収益事業	18,063,927	18,225,053	△ 161,126
給与手当費	5,371,840	5,483,920	△ 112,080
福利厚生費	735,287	899,347	△ 164,060
印刷製本費	8,573,324	8,463,109	110,215
通信運搬費	1,573,953	1,649,276	△ 75,323
会議費	166,835	151,407	15,428
旅費交通費	30,881	20,088	10,793
什器備品費	21,780	0	21,780
消耗品費	462,725	465,722	△ 2,997
行政財産使用料	67,454	60,318	7,136
租税公課	523,000	501,900	21,100
減価償却費	59,103	16,119	42,984
賃借料	234,645	273,057	△ 38,412
雑費	243,100	240,790	2,310
②管理費	2,652,350	2,686,429	△ 34,079
理事報酬費	144,000	144,000	0
給与手当費	1,727,600	1,738,120	△ 10,520
退職給付引当金繰入	50,000	50,000	0
福利厚生費	267,376	327,035	△ 59,659
通信運搬費	62,283	56,180	6,103
会議費	60,667	55,056	5,611
旅費交通費	8,684	5,850	2,834
什器備品費	7,920	0	7,920
消耗品費	23,388	27,833	△ 4,445
行政財産使用料	24,527	21,933	2,594
負担費	3,200	3,200	0
慶弔費	0	10,000	△ 10,000
租税公課	10,637	10,637	0
減価償却費	21,491	5,860	15,631
賃借料	85,324	99,292	△ 13,968
支払手数料	36,343	43,873	△ 7,530
雑費	118,910	87,560	31,350
經常費用計	28,094,296	28,138,773	△ 44,477
当期經常増減額	1,855,412	△ 505,742	2,361,154
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,855,412	△ 505,742	2,361,154
法人税等	82,000	82,000	0
当期一般正味財産増減額	1,773,412	△ 587,742	2,361,154
一般正味財産期首残高	13,190,794	13,778,536	△ 587,742
一般正味財産期末残高	14,964,206	13,190,794	1,773,412
II 正味財産期末残高	14,964,206	13,190,794	1,773,412

3 監査報告

業務・会計監査に関する報告書

一般社団法人 茨城県教育会
会 長 鹿志村 則男 様

私は 一般社団法人茨城県教育会の令和5年度における業務執行状況及び会計処理事項等について監査を行ったので、下記のとおり報告します。

記

- 1 監査対象期間 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
- 2 監査方法の概要
 - (1) 業務監査については、理事会・総会及び他の会議の記録・関係書類を閲覧し、また会長、事務局長から業務の報告を聴取して必要と思われる監査手続きを用い、業務執行の妥当性を検討した。
 - (2) 会計監査については、帳簿並びに関係書類の閲覧等、必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類の妥当性を検討した。
- 3 監査結果と意見
 - (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、会員異動状況報告書等は、会計帳簿記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示していると認める。
 - (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
 - (3) 事業の職務執行に関する不正の行為、法令若しくは定款に違反する事実はないと認める。

令和6年4月19日

一般社団法人 茨城県教育会

監 事

信田 秀 穂



第3号議案 令和6年度事業計画（案）に関する件

令和6年度事業計画案（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

1 教育に関する広報誌等の発行〈定款第4条(1)〉

(1) 機関誌「茨城教育」の発行、配付

号（発行日）	年間特集主題	副 主 題
第875号（6/20）	家庭・地域とともにある学校づくり	授業改善「主体的・対話的で深い学び」の実現
第876号（10/20）		多様な子どもたち一人ひとりの状況に応じた工夫ある取り組み
第877号（2/20）		G I G Aスクール構想の実現Ⅱ

(2) 機関誌編集委員会の開催

- ・期 日 令和6年5月8日（水）
- ・会 場 水戸市総合教育研究所 研究室1

2 教育の振興並びに郷土文化の継承発展に資するための各種研究調査〈定款第4条(2)〉

みんなで教育を考える

(1) 「いばらき教育の日」「いばらき教育月間」シンポジウムへの参加（11月オンライン開催）

(2) 機関誌「茨城教育」での『わが郷土の教育遺産(人物・施設)』の連載

3 教育に関する講演会・研究会・研修会・懇談会の開催及びその他文化活動の後援〈定款第4条(3)〉

(1) 教育座談会の開催

- ・期 日 令和6年10月15日（火）
- ・会 場 茨城県水戸生涯学習センター・分館／会議室
- ・内 容 「G I G Aスクール構想の実現Ⅱ」をテーマに、県内5地区から推薦されたパネラーの話し合いを企画

(2) 郡市教育会代表者研究協議会に係る教育講演会の開催

- ・期 日 令和6年11月5日（火）（予定）
- ・会 場 茨城県水戸生涯学習センター・分館／会議室
- ・内 容 演題「未 定」※ 「G I G Aスクール構想の実現」に関する内容
講師 水戸市立五軒小学校 高松 剛 教諭
- ・参加者 各郡市教育会代表者または代理者、事前申込みによる聴講希望者

4 教育論文の募集と顕彰〈定款第4条(4)〉

(1) 「若手教員実践記録募集事業」

- ① 期 間 令和6年4月1日（月） ～ 9月30日（月）
- ② 審 査
 - ・一次審査 令和6年10月25日（金） 郡市教育代表者から選出された審査委員による審査
 - ・二次審査 茨城大学大学院 教授 生越 達 先生による審査

5 教育功績者並びに児童生徒の表彰 <定款第4条(5)>

県内5地区における「教育功績表彰者推薦委員」による名簿により理事会に諮って決定し、次年度定時総会席上にて表彰する。

6 その他本会の目的を達成するために必要な事業 <定款第4条(6)>

(1) 広報リーフレットの作成と配付およびウェブページへの掲載

(2) 郡市教育会代表者校の訪問（5年計画の3年目） <p12（参考資料）参照>

(3) 第75回日本連合教育会研究大会愛媛大会への参加

・期 日 令和6年7月25日（木）～26日（金）

・会 場 エスポワール愛媛文教会館（松山市） オンライン開催

・内 容 分科会提案者 第4分科会（人権教育）

水戸市立上中妻小学校 鈴木 愛梨 教諭

(4) 県教研連研究集会との連携・協力事業

「第69回茨城県教育研究連盟研究集会」

・期 日 令和6年11月16日（土）

・内 容 オンライン開催による23分科会での研究協議

(5) 賛助会員代表者会

・期 日 令和6年4月4日（木）

・会 場 茨城県水戸生涯学習センター分館／会議室

・内 容 賛助会員募集に関する意見、提言の聴取

・出席者 (水戸) 根本 福雄、佐藤加代子 (県北) 星 秀男、田邊 一男

(鹿行) 土子 俊雄 (県南) 倉田 廣之、久松 隆

(県西) 松崎 茂樹、遠藤 道夫 (高校) 清水 信昭

(顧問) 小貫 紀久、春田 義邦、高堀 正伸、樋口 浩史

(6) 出版物の編集、販売事業

①「茨城県学事関係職員録」の編集と販売

・大正時代から100年以上の長きにわたって編集・発行

・大正5年（1916年）に発行されたものが最古、現在県立歴史館に収蔵

・昭和5、6、8年版は県立図書館、昭和11年版は国立国会図書館に収蔵

・昭和24年以降の職員録が事務所に保管され必要に応じて閲覧

・年間のおもな流れ

1月 印刷・発行事前打ち合わせ会

4月 約1,200の学校や教育関係団体に原稿を送付～集約

5月 一次校正→集約→二次校正→取りまとめ、印刷→製本

6月 発行、配付

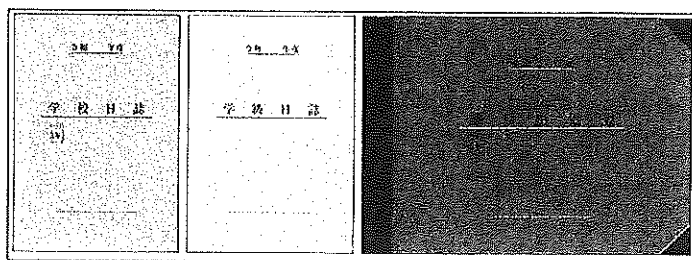
7月 発行・販売反省会

7月 発行・販売反省会



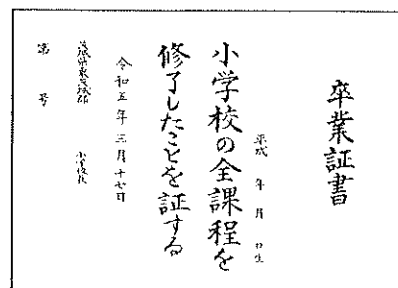
② 表簿・用紙等の編集と販売

- ・学校日誌、保健日誌等の表簿類や指導要録、健康診断票等の用紙類の編集、販売
- ・県教育庁総務課、義務教育課、高校教育課、特別支援教育課、保健体育課等の指導を受けながら編集
- ・幼、小、中、義務教育学校、高、特別支援学校等 約400校・関が利用



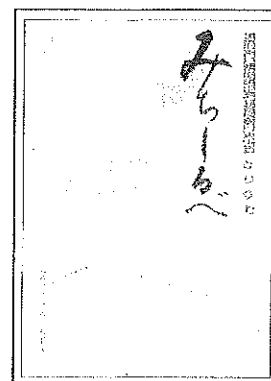
③ 卒業証書の編集と販売

- ・学校のニーズに対応して販売
- ・小中学校、義務教育学校、高校・特別支援学校20校程度に販売



④ 「みちしるべ ―後輩に託す応援歌―」の販売

- ・機関誌「茨城教育」第812号（平成15年6月）から第835号（平成23年2月）にかけて掲載された「後輩に託す応援歌」を編集し、まとめた書籍の販売
- ・平成23年発行



(資料1) 郡市代表者校訪問計画 (令和4年度起)

	郡市名	訪 問 年 度				
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
1	水戸市	緑岡小	第三中	渡里小		
2	笠間市	稲田中■				
3	ひたちなか市			勝倉小▲		
4	常陸大宮市			村田小■		
5	那珂市					
6	小美玉市	小川南小▲				
7	東茨城郡					
8	那珂郡					
9	久慈郡		生瀬小■			
10	日立市	久慈中■				
11	常陸太田市		機初小■			
12	高萩市					
13	北茨城市			明德小■		
14	鹿嶋市			鹿島小▲		
15	潮来市		延方小▲			
16	神栖市					
17	行方市	麻生東小▲				
18	鉾田市					
19	土浦市			土浦四中◆		
20	石岡市					
21	龍ヶ崎市	城ノ内小◆				
22	取手市					
23	牛久市	牛久小◆				
24	つくば市			今鹿島小◆		
25	守谷市		愛宕中◆			
26	稲敷市		東中▲			
27	かすみがうら市					
28	つくばみらい市					
29	稲敷郡		阿見一小◆			
30	北相馬郡					
31	古河市			総和南中●		
32	結城市			緒城小●		
33	下妻市					
34	常総市					
35	筑西市		竹島小●			
36	坂東市					
37	桜川市	南飯田小●				
38	結城郡	八千代一中●				
39	猿島郡		五霞西小●			

※ 水戸市は別扱いとする。

(表中の■▲◆●印は、訪問日の組み合わせを表します)

□ 茨城大会開催要項

日本連合教育会 会長 佐藤 利弘
(一社)茨城県教育会 会長 鹿志村則男

第76回 日本連合教育会研究大会茨城大会 第一次案内 (案)

皆様におかれましては、ますますご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。
日本連合教育会は、昭和24年発足以来、常に中正不偏の日本教育の確立をめざし、世界の平和と人類の福祉に貢献できる日本人を育成するために真摯な実践を続け、第76回研究大会を茨城県で開催する運びとなりました。

今回の茨城大会では、高度な技術革新、情報化等、社会が激しく変化し見通すことが難しい今日、さらに人口減少や高齢化、デジタルトランスフォーメーション、グローバル化や多極化、そして地球環境問題等がこれまで以上に進行する中で、これらの変化から可能性を見つめ、人間らしく積極的に明日の日本を創造する子どもの育成を目指し、大会主題を「持続可能な社会を切り拓き、未来に誇れる日本人の育成」としました。

県内の先生方、保護者、地域の皆様をはじめ、全国各地から多くの皆様にご参加いただき、未来を担う子どもたちの育成と成長について語り合うことができますよう心からお待ち申し上げ、ご案内いたします。

茨城大会開催要項

大会主題

持続可能な社会を切り拓き、未来に誇れる日本人の育成

- 1 主催 日本連合教育会 一般社団法人茨城県教育会
- 2 後援 文部科学省 茨城県 茨城県教育委員会 水戸市 水戸市教育委員会
茨城県市町村教育委員会連合会 茨城県市町村教育長協議会 茨城県教育研究連盟 茨城県学校長会 茨城県高等学校長協会 茨城県教育研究会 茨城県高等学校教育研究会 茨城県国公立幼稚園・こども園長会 茨城県国公立幼稚園・こども園研究会 公益社団法人全国幼児教育研究協会茨城支部 茨城県PTA連絡協議会 茨城県高等学校PTA連合会 茨城県公立PTA連絡協議会 茨城県退職校長会 茨城県退職高等学校校長会 茨城県退職公務員連盟
- 3 期日 令和7年8月21日(木)～22日(金)
- 4 会場
 - (1) 理事会 水戸市民会館(水戸市泉町1-7-1) ☎029-303-6226
レセプション
 - (2) 全体会 水戸市民会館(水戸市泉町1-7-1) ☎029-303-6226
 - (3) 分科会 水戸市民会館(水戸市泉町1-7-1) ☎029-303-6226

5 日程

		15:00	15:30			17:20	17:30	19:00
8月21日 (木)		受付	日連教理事会	休憩	レセプション			
		8:30	9:00	9:40	10:10	11:30	12:00	13:00
8月22日 (金)	受付	開会式	全体会	記念講演	アトラクション	移動 昼食	分科会	

6 大会内容

- (1) 開 会 式 挨拶・祝辞・表彰等
- (2) 全 体 会 日本教育会会務報告 大会主題設定の趣旨説明
大会宣言文採択 次期開催地信濃教育会挨拶
- (3) 記 念 講 演 講師：常磐大学学長 富田敬子
- 演題：未定
- (4) アトラクション 水戸葵陵大洗高等学校 書道部

(5) 分科会

No.	分科会名	協 議 題 (仮)	提案 教育会	会 場
1	教育課程	「令和の日本型学校教育」の構築を目指す教育課程の編成	() 茨城県	市民会館会議室
2	学習指導	「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実	() 茨城県	市民会館会議室
3	外国語教育	他者と関わり合いながら課題を解決していこうとする人材を育成する外国語教育の推進	() 茨城県	市民会館会議室
4	道徳教育	自他を尊重し、共に力を合わせようとする心を育む道徳教育	() 茨城県	市民会館会議室
5	生徒指導	一人ひとりを大切に「チーム学校」で取り組む生徒指導の推進	() 茨城県	市民会館会議室
6	特別支援教育	一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実	() 茨城県	市民会館会議室
7	人権教育	人権感覚を身に付け、共に学び、豊かな心を育む人権教育の在り方	() 茨城県	市民会館会議室
8	幼児教育	子どもの思いや願いを実現し、遊びこむ保育の質の向上	() 茨城県	市民会館会議室
9	青年教師の会	すべての子どもたちの可能性を引き出す学びの充実	() 茨城県	市民会館会議室
10	学校・家庭・地域の連携	コミュニティ・スクールから地域づくりへ	() 茨城県	市民会館会議室

7 参加予定者 約1,000名 (県外350名 県内650名)

8 大会参加費 5,000円 (大会資料代等/税込)

□ 茨城大会実行委員会について

第76回日本連合教育会研究大会茨城大会実行委員会について

一般社団法人 茨城県教育会

- 1 目的 令和7年度に水戸市において開催する標記研究大会茨城大会の具体的内容について、令和4年度開催の準備委員会及び令和5年度開催の企画委員会の検討結果を受けて、より具体的な大会の実像を形成すると共に本大会開催の趣旨及び内容等についての広報を通して、各構成教育会並びに団体への理解の浸透を図ることを主たる目的として本委員会を設置する。
- 2 検討内容 本委員会における検討内容については下記のとおりとする。
- (1) 開催期日及び会場の確認と検討について
 - (2) 大会主題及び主題設定の確認と検討について
 - (3) 設定分科会の決定と各分科会の協議題及び協議題設定の理由について
 - (4) パネルディスカッションの協議題及び協議題設定の理由について
 - (5) 記念講演講師の選定について
 - (6) 大会の日程について
 - (7) 大会の規模について
 - (8) 大会までのスケジュールの概要作成について
 - (9) 大会の広報について
 - (10) その他
- 3 委員会の構成
- (1) 委員会の構成
 - ① 令和4年度大会準備委員会委員及び企画委員会委員は原則として実行委員会委員に移行する。
 - ② 構成教育会及び団体の代表を選出する。
 - (2) 委員の任期

本実行委員会委員の任期は令和6～7年度とする。
 - (3) 委員の委嘱

本委員会委員は茨城県教育会の構成教育会及び団体に推薦を依頼し、一般社団法人茨城県教育会が委嘱するものとする。なお、本委員会事務局を一般社団法人茨城県教育会事務局に置くものとする。
- 〔委員〕
- ① 令和4年度大会準備委員会委員 6名
 - ② 令和5年度大会企画委員会委員 22名
 - ③ 構成教育会及び団体代表 39名(企画委員含む)

	水戸	県北	鹿行	県南	県西	団体
教育会 団体	9 水戸市 笠間市 ひたちなか市 常陸大宮市 那珂市 小美玉市 那珂郡 東茨城郡 大子町	4 日立市 常陸太田市 高萩市 北茨城市	5 鹿嶋市 湖東市 神栖市 鉾田市 行方市	12 土浦市 石岡市 龍ヶ崎市 取手市 牛久市 つくば市 守谷市 稲敷市 かすみがうら市 つくばみらい市 稲敷郡 北相馬郡	9 古河市 結城市 下妻市 常総市 筑西市 坂東市 桜川市 結城郡 猿島郡	7 茨城大学附属諸学校 高校長協会 全・幼・研 県内指導主事 県内社会教育主事 県PTA連絡協議会 賛助会員
委員 委嘱数	13	4	4	8	6	2

【事務局】

一般社団法人茨城県教育会	日下部秀雄 武藤 信一 若尾愷一郎 大森 京子	茨城県教育会事務局長 茨城県教育会事務主事 同 同
--------------	----------------------------------	------------------------------------

- 4 委員会の
開 催
- (1) 日 時 ・ 令和6年 6月11日(火) 午後 2時～ 4時
・ 令和6年 7月 5日(金) 午後 2時～ 4時
・ 令和6年 8月 5日(月) 午後 2時～ 4時
・ 令和6年10月24日(木) 午後 2時～ 4時
・ 令和6年11月26日(火) 午後 2時～ 4時
・ 令和6年12月17日(火) 午後 2時～ 4時
・ 令和7年 1月17日(金) 午後 2時～ 4時
・ 令和7年 2月 7日(金) 午後 2時～ 4時

※ なお、実行委員会開催回数については、検討の進捗状況により別途
検討することとする。

- (2) 会 場 茨城県水戸生涯学習センター・分館
〒310-0911 水戸市見和1-356-2 Tel 029-221-2747

- 5 その他 本実行委員会に係る諸経費については、茨城県教育会において負担するものとする。

1 理事推薦

- 理事 鹿志村 則 男 (一般財団法人 茨城県教育会 会長)
理事 久保田 直 人 (水戸市教育会 会長／水戸市立渡里小学校 校長)
理事 渡 邊 剛 (茨城県高等学校長協会 協会長／茨城県立水戸第二高等学校 校長)
理事 助 川 公 継 (茨城女子短期大学 副学長)
理事 小 林 ゆかり (水戸市歯科医師会 理事／こばやし歯科 副院長)
理事 勝 二 博 亮 (茨城大学教育学部 学部長)
理事 草 地 学 (茨城県PTA連絡協議会 会長)
理事 大 芝 静 香 (茨城県学校長会 会長／水戸市立第一中学校 校長)
理事 小松崎 龍太郎 (茨城県学校長会 副会長／土浦市立新治学園義務教育学校 校長)
理事 日下部 秀 雄 (一般財団法人 茨城県教育会 顧問)

2 監事

- 監事 鈴 木 麻 紀 (水戸市立五軒小学校 校長)
監事 芳 賀 友 博 (日立市立櫛形小学校 校長)

定 款 (抄)

第5章 役 員 等

(役員の設定)

第19条 この法人に、次の役員を置く。

- (1) 理事 3名以上15名以内
- (2) 監事 3名以内

2 理事のうち1名を会長とし、会長以外の理事のうち2名を副会長とする。

3 前項の会長をもって法人法上の代表理事とし、副会長をもって同法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。

(役員を選任)

第20条 理事および監事は、総会の決議によって選任する。

2 会長、副会長は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

— 中 略 —

(役員任期)

第23条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。

2 監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。

3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

4 理事又は監事は、第19条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了または辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(資料2) 顧問並びに参加一覧 (敬称略)

- 顧問 清水 千壽 元会長
- 小貫 紀久 元会長
- 春田 義邦 元会長
- 高堀 正伸 元会長
- 樋口 浩史 前会長

□ 参加

- 令和5年度総会から令和7年度総会まで
 - 猪野 典子 元副会長
 - 高村 祐一 元副会長
 - 畠山 佳樹 元理事 (令和5年6月4日より)
 - 内田 和子 元理事
 - 茂木 政則 元理事
- 令和6年度総会から令和8年度総会まで
 - 古橋 賢治 副会長(令和5年度)
 - 白土 毅 副会長(令和5年度)
 - 野崎 英明 理事 (令和4～5年度)
 - 志賀 正章 理事(令和5年度)
 - 櫻井 千洋 理事(令和5年度)

定款(抄)

第5章 役員等

(名誉会長・顧問・参加)

第27条 この法人に、任意の機関として名誉会長・顧問・参加若干名を置くことができる。

- 2 名誉会長・顧問・参加は、理事会が任期を決めたうえで選任し、会長が委嘱する。
- 3 名誉会長・顧問・参加は、会長の諮問に応じ意見を開陳することができる。
- 4 名誉会長・顧問・参加は無報酬とし、任期を2年とする。ただし、再任を妨げない。

(資料3) 表彰状、感謝状受領者一覧 (敬称略)

- 1 教育功績者として表彰される団体または個人 (4団体・1個人)
 - (水戸) 団体〈水戸市〉 吉田小学校ボランティア (代表 土屋 每雄)
 - (県北) 団体〈日立市〉 日立特別支援学校 父親の会 (代表 関 勝幸)
 - (鹿行) 個人〈鉾田市〉 相馬 正仁
 - (県南) 団体〈龍ヶ崎市〉 松葉スクールサポーター (代表 所 洋子)
 - (県西) 団体〈古河市〉 じゅうにひとえの会 (代表 東園 正行)
- 2 退任する役員
 - 副会長 古橋 賢治 (令和6年5月22日退任)
 - 副会長 白土 毅 (令和6年5月22日退任)
 - 理事 野崎 英明 (令和6年5月22日退任)
 - 理事 志賀 正章 (令和6年5月22日退任)
 - 理事 櫻井 千洋 (令和6年5月22日退任)
 - 監事 栗原 和彦 (令和6年5月22日退任)
 - 監事 信田 秀穂 (令和6年5月22日退任)

2 諸連絡

連絡第1号 第75回日本連合教育会研究大会愛媛大会への参加について

- 期 日 令和6年7月25日(木)～26日(金)
- 会 場 エスポワール愛媛文教会館(松山市)

令和6年4月吉日
日本連合教育会 会長 佐藤 利弘
公益財団法人愛媛県教育会 理事長 藤原 雅彦

第75回 日本連合教育会研究大会愛媛大会 第17回 「えひめ教育の日」推進フェスティバル 第二次案内

皆様には、ますますご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

日本連合教育会は、昭和24年発足以来、常に中正不偏の立場を堅持しつつ、世界の平和と人類の福祉に貢献できる日本人の育成を目指し、誠実な実践と着実な成果を積み重ね、ここに第75回研究大会を愛媛県で開催する運びとなりました。今回は、教職員の働き方改革に伴う研修の在り方の一つとして、オンラインで研究大会を実施することにしました。

今回の愛媛大会では、複雑で予測困難な時代を前向きに受け止め、社会や人生、生活を人間ならではの感性を働かせてより豊かなものにしようとする子供たちの姿を思い描き、大会主題を「共助のこころでしなやかに生きる日本人の育成」としました。

つきましては、県内の教職員、保護者、地域の皆様をはじめ、全国各地からの多数の皆様のご参加を心からお待ちし、ここに改めて大会開催のご案内を申し上げます。

●●● 愛 媛 大 会 開 催 要 項 ●●●

大会主題 「共助のこころで しなやかに生きる日本人の育成」

- 1 主催 日本連合教育会 公益財団法人愛媛県教育会
- 2 共催 「えひめ教育の日」推進会議
- 3 後援 文部科学省 愛媛県 愛媛県教育委員会 松山市 松山市教育委員会
愛媛県市町教育委員会連合会 愛媛県小中学校長会 愛媛県教育研究協議会
愛媛県小中学校教頭会 愛媛県公立小中学校事務長会
愛媛県国公立幼稚園・こども園教育研究協議会
愛媛県高等学校長協会 愛媛県高等学校教育研究会 愛媛県PTA連合会
愛媛県国公立幼稚園・こども園PTA連合会 愛媛県高等学校PTA連合会
松山市小中学校PTA連合会 日本教育公務員弘済会愛媛県支部
日本教育会愛媛県支部 愛媛新聞社 NHK松山放送局 南海放送
テレビ愛媛 あいテレビ 愛媛朝日テレビ FM愛媛
- 4 期 日 令和6年7月25日(木)～26日(金)
- 5 会 場
 - (1) 理事会 道後山の手ホテル 2階 アルバートホール
〒790-0836 松山市道後鷺谷町1-13
 - (2) 青年教師の会 にぎたつ会館 1階 芙蓉の間
〒790-0858 松山市道後姫塚118-2
 - (3) 全体会 エスポワール愛媛文教会館 2階 大ホール
〒790-8545 松山市祝谷町1丁目5-33
 - (4) 分科会 エスポワール愛媛文教会館 各室
〒790-8545 松山市祝谷町1丁目5-33

6 日程

7月25日 (木)			15:00 15:30		17:00 19:00					
	受付	日連教理事会 青年教師の会	レセプション 交流会							
7月26日 (金)	8:30	9:00	9:40	10:10	10:30	11:50	12:30	13:35	14:00	16:40
	受付	開会式	全体会	休憩	記念講演	昼食	アトラクション	移動	分科会 (分科会ごとに閉会)	

7 大会内容

- (1) 開会式 挨拶・祝辞・表彰等
- (2) 全体会 日本連合教育会会務報告 大会主題設定の趣旨説明
大会宣言採択 次期開催地挨拶
- (3) 記念講演 演題
「不透明な時代を生き抜く力を子供たちへ 藤岡弘、生き様を語る」
講師 俳優・武道家 藤岡 弘、
- (4) アトラクション 合唱（愛媛大学教育学部附属小学校）
吟詠剣詩舞（愛媛県立松山北高等学校・今治西高等学校）
創作歌舞伎舞踊（久谷地区伊予八百八狸保存会）

(5) 分科会

No.	分科会	研究協議題	提案教育会	会場
1	教育課程	学校の教育ビジョンに基づく教育課程の創出	滋賀県 愛媛県	文教会館 (桜)
2	学習指導	「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現を目指す授業の創造	富山県 香川県 愛媛県	文教会館 (梅)
3	道徳教育	よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う道徳教育の推進	呉市 山口県 愛媛県	文教会館 (椿)
4	人権教育	人権尊重の理念への理解を深め、主体的に取り組む人権教育の推進	茨城県 長崎県 愛媛県	文教会館 (藤)
5	特別支援教育	一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実	栃木県 徳島県 愛媛県	文教会館 (松)
6	幼児教育	未来を切り拓く力を育む幼児教育の充実	東京都 愛媛県	文教会館 (竹)
7	学校・家庭・地域社会の連携 (シンポジウム形式)	未来を担う子供たちを育成するための学校・家庭・地域の連携	信濃 愛媛県 愛媛県	文教会館 (大ホール)

- 8 参加予定者 約 700 名（県内 350 名 県外 350 名）
- 9 大会参加費 オンライン参加者：2,500 円（大会資料代、郵送料等）
現地参加者：3,500 円（昼食代を含む）
- 10 大会事務局

公益財団法人 愛媛県教育会

〒790-8545 愛媛県松山市祝谷町1丁目5-33 エスポワール愛媛文教会館

Tel. 089-945-2511 Fax 089-945-1459 Mail info@chime-kyouikukai.jp

連絡第2号 構成団体代表者への協力依頼内容一覧

No.	協力を依頼する内容	予定期日	具体的な依頼内容
1 ㊦	会員募集案内文書の配付	4月上旬～	・代表者校宛てに届いた会員募集案内を郡市内各校に配付 ・会費の取りまとめと振込（6月末締切）
2 ㊦	郡市教育会組織の報告	4月末日までに	・「郡市教育会の役員及び事務局等に関する報告用紙」による報告（「学事関係職員録」作成基礎資料となる）
3 ㊦	愛媛大会参加者事前打合せ会	5月1日(水)	・参加分科会の調整、参加についての確認等
4	定時総会への出席 ★	5月22日(水)	・各団体を代表しての議決権の行使
5	各種委員等の委嘱	5月22日(水)	・p23 連絡第3号 を参照
6	機関誌「茨城教育」875号配付	6月20日発行	・届いた会員数分を各学校へ配付
7	いばらき自民党への政策要望取りまとめ委員	7月10日(水)までに	・担当委員は各ブロック内教育会の要望を取りまとめ報告（文書が届き次第、該当取りまとめ委員に通知）
8	第75回日連教愛媛大会への参加	7月26日(金)	・大会全体会及び分科会への参加（オンライン参加）
9	教育座談会出席者の推薦委員	7月31日(水)	・10月15日(火)開催「教育座談会」への出席者を推薦
10	「若手教員実践記録」審査委員 連絡第4号 p24 審査会出席★	10月25日(金)開催	・「若手教員実践記録」募集事業への応募作品の第一次審査
11	機関誌「茨城教育」876号配付	10月20日発行	・875号同様の対応
12	郡市教育会代表者研究協議会に係る教育講演会 ★	11月5日(火)	・p25 連絡第5号 を参照 ・郡市教育会代表者研究協議会「いばらき教育の日」月間事業として開催
13	教育功績表彰候補者の推薦	11月15日(金)までに	・p26 連絡第6号 を参照 ・貴郡市の推薦候補者を各管内取りまとめ委員へ報告 ・取りまとめ委員は、1名（1団体）を事務局へ推薦
14	機関誌「茨城教育」877号配付	2月20日発行	・875号同様の対応
15	次年度代表者への引き継ぎ	3月中・下旬	

※ 表記内容は令和6年5月時点での計画であり、今後内容等を変更する場合があります。

※ ★印のついている事業は、旅費主催者負担で開催します。

※ 各文書等の発信を、原則として「県教育情報ネットワーク」学校代表アドレスを利用して行います。ご理解のうえご協力くださいますようお願いいたします。

		区市代表者 校訪問	7 政策要望 取りまとめ 委員	8 愛媛大会 参加	9 座談会 出席者 推薦委員	10 「若手教員実 践記録」の第一 次審査委員	12 教育 講演会	13 教育研修後援 推薦取りまとめ 委員
1	水戸市	●渡里小		●			●	
2	笠間市			●		●	●	
3	ひたちなか市	●勝倉小					●	
4	常陸大宮市	●村田小		●			●	
5	那珂市				●	●	●	
6	小美玉市			●		●	●	
7	東茨城郡						●	
8	那珂郡			●			●	●(水戸)
9	久慈郡		●(水戸)				●	
10	日立市		●(県北)	●			●	
11	常陸太田市					●	●	●(県北)
12	高萩市			●	●		●	
13	北茨城市	●明德小				●	●	
14	鹿嶋市	●鹿島小		●			●	
15	潮来市				●		●	
16	神栖市			●		●	●	
17	行方市		●(鹿行)			●	●	
18	鉾田市			●			●	●(鹿行)
19	土浦市	●土浦四中					●	
20	石岡市			●		●	●	
21	龍ヶ崎市				●		●	
22	取手市			●			●	
23	牛久市					●	●	
24	つくば市	●今鹿島小		●			●	
25	守谷市						●	●(県南)
26	稲敷市			●			●	
27	かすみがうら市					●	●	
28	つくばみらい市		●(県南)	●			●	
29	稲敷郡						●	
30	北相馬郡			●			●	
31	古河市	●総和南中					●	
32	結城市	●結城小					●	
33	下妻市				●		●	
34	常総市					●	●	
35	筑西市			●		●	●	
36	坂東市			●			●	●(県西)
37	桜川市		●(県西)	●			●	
38	結城郡			●		●	●	
39	猿島郡						●	
40	茨大附属学校園						●	事前申込
41	県高校長協会						●	事前申込
42	全幼研県支部						●	事前申込
43	県内指導主事						●	事前申込
44	県内社教主事						●	事前申込
45	県P連						●	事前申込

令和5年度第2回理事会提案(令和6年1月17日)での理事様からの指導事項

- 私学(高等学校)職員へも募集案内を
- 私立幼稚園やこども園の職員にも広く案内を

改善点 2月21日高等学校長会加盟の私立高校へも案内を送付。(20校追加)

- | | | |
|-------------|-----------|------------|
| ・明秀日立高校 | ・茨城キリスト高校 | ・茨城高校 |
| ・大成女子高校 | ・常磐大学高校 | ・水戸女子高校 |
| ・水城高校 | ・清真学園高校 | ・土浦日大高校 |
| ・岩瀬日大高校 | ・霞ヶ浦高校 | ・江戸川学園取手高校 |
| ・茗溪学園高校 | ・聖徳大附属高校 | ・つくば秀英高校 |
| ・翔洋学園高校 | ・ルネサンス高校 | ・智学館中等教育学校 |
| ・土浦日大中等教育学校 | ・鹿島学園高校 | |

研究中 私立幼稚園や私立こども園の職員への募集要項配布の仕方

(※ 国公立幼稚園・認定こども園には配付済み)

① ねらい

若い先生方(おおむね10年以内の経験)を対象に、教育活動の実践記録を募集する。日々の実践の振り返りをとおして、教員としての資質能力の向上を支援する。

② 資格・条件・規定

教職経験10年以内の教員等・実践記録部分が半分以上・A4版縦置き5頁以内

③ 第4回応募〆切 令和6年9月30日(月)

④ 審査

第1次審査 13人の審査委員 (茨城県郡市教育会代表者の中から)
令和6年10月25日(金)を予定 6点前後に絞る

第2次審査 生越 達 先生 (茨城大学大学院教授)
令和6年11月中を予定 2点程度に優秀実践賞

※ 過去の優秀実践賞者 敬称略 (受賞当時の在籍校)

第1回 (平成30年度)	取手市立取手東小学校	教諭	渡邊 彩
	日立市立泉丘中学校	教諭	粕谷 謙太
第2回 (令和2年度)	鹿嶋市立豊津小学校	教諭	茅根和華子
	北相馬郡利根町立利根中学校	教諭	高橋 瑞樹
第3回 (令和4年度)	つくばみらい市伊奈中学校	教諭	下田 麻結
	那珂郡東海村立照沼小学校	教諭	萩谷 勇祐

連絡第5号 郡市教育会代表者研究協議会（教育講演会）開催要項

1 ねらい

本県に組織されている39の郡市教育会の代表者が一同に会し、各郡市教育会相互の現状や課題についての情報交換を行ったり、研修会に参加したりすることで的確な情報入手の機会とする。

2 これまでの実績と今年度の予定

年 度	研修会の講師等	演 題	会 場
平成27年度	日本連合教育会 会 長 後藤 正幸 先生	「あすなろの教師生活—夢と希望と自信と自負と—」	つくば国際会議場大会議室
平成28年度	茨城大学教育学部 学部長 生越 達 先生	「これからの学校をどのようにつくっていけばよいか」	茨城教育会館
平成29年度	文部科学省初等中等教育局 視学委員 貝ノ瀬 滋 先生	「次世代の学校」づくりと新教育課程	茨城教育会館
平成30年度	文部科学省初等中等教育局 視学委員 貝ノ瀬 滋 先生	新学習指導要領と新しい教育動向	茨城教育会館
令和元年度	文部科学省総合教育政策局 専門職 西 祐樹 先生	持続可能な学校づくりと地域づくり(コミュニティ・スクール)	茨城教育会館
令和2年度	(新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止)		
令和3年度	笠間市教育委員会 教育長 小沼 公道 先生	学校の社会化～学校・家庭・地域社会の連携とは～	県生涯学習センター分館
令和4年度	笠間市教育委員会 教育長 小沼 公道 先生	コミュニティ・スクールと教育イノベーション ～本物にふれる教育の展開～	県生涯学習センター分館
令和5年度	未来教育デザイン代表社員 平 井 聡一郎 先生	NEXT・GIGAの学びのデザイン ～AIと共に生きる時代の学び～	県生涯学習センター分館
令和6年度	水戸市立五軒小学校 教諭 高 松 剛 先生	「GIGAスクール構想の実現」に関する講演	県生涯学習センター分館

3 主 催 一般社団法人 茨城県教育会

4 後 援 茨城県学校長会 茨城県小中学校教頭会（申請予定）

5 日 時 令和6年11月5日（火）13時30分

6 会 場 茨城県水戸生涯学習センター・分館／2階

7 参加者 会場の都合により約50名を予定

(1) 郡市教育会代表者 39名

(2) 参加を希望する賛助会員等（事前申込みによる）

(3) 市町村教育委員会指導主事・社教主事等（事前申込みによる）

8 その他

・会場、日時は、講師等の都合により変更する場合がある。

連絡第6号 教育功績者表彰候補者の推薦依頼

1 事業の根拠

定款 第2章（目的および事業）第4条（事業）の（5）教育功績者並びに児童生徒の表彰

2 表彰規定（抜粋）

(1) 被表彰者

- 地域教育の振興に尽力した者
- 学校・園の教職員並びに一般

【例】

- ・ 地域の読書活動・環境浄化活動等の普及・推進に尽力している個人・団体
- ・ 地域の芸術・文化・スポーツ活動等の普及・推進に尽力している個人・団体
- ・ 地域の青少年健全育成活動等の普及・推進に尽力している個人・団体
- ・ 園・学校等の教育活動を支援するボランティア活動を推進している個人・団体
- ・ その他

(2) 該当者の推薦と決定

- ① 各学校長は、別紙様式1「教育功績者表彰候補者推薦書」により、令和6年10月15日（金）までに各郡市教育会代表者に提出する。（各校1名か1団体以内とする）
- ② 郡市教育会代表者は、郡市内の推薦候補者の順位付けをして、各ブロックの教育功績表彰候補者推薦委員へ別紙様式1「教育功績者表彰候補者推薦書」を提出する。
- ③ 全県を5ブロックに分け、毎年全5ブロックから該当者の推薦をいただく。各ブロックの教育功績表彰候補者推薦委員が該当ブロックの各郡市代表者の報告をもとに推薦に当たる。
- ④ 教育功績表彰候補者推薦取りまとめ委員は、推薦の順位付けをして別紙様式1「教育功績者表彰候補者推薦書」、候補者集計表により、令和6年11月15日（金）までに教育会事務局へ提出する。
- ⑤ 推薦のあった者を理事会において審議し、該当者を決定する。（各ブロック1名か1団体）

(3) 表彰

- ① 対象は原則として県全体で5名程度
- ② 表彰は、次年度の本会定時総会の席上
- ③ 表彰内容は、総会要項及び機関誌「茨城教育」誌上で紹介
- ④ 賞状並びに記念品を贈呈

3 令和6年度 表彰対象候補者のスケジュール

令和6年5月22日（水）	事業内容の説明	定時総会
令和6年6月 3日（月）	募集通知 ※	教育情報ネットワーク等
○ 各学校で候補者の選定		
令和6年10月15日（火）	郡市代表者提出締切日	学校 →郡市代表者
○ 郡市で候補者の選定		
令和6年11月15日（金）	ブロック取りまとめ委員へ提出	郡市代表者 →ブロック取りまとめ委員
○ ブロック取りまとめ委員は表彰対象者を内申		
令和6年12月6日（金）	茨城県教育会へ提出	教育情報ネットワーク ブロック取りまとめ委員 →茨城県教育会
令和7年1月22日（水）	表彰対象者の承認	第2回理事会
令和7年2月3日（月）	対象者決定通知	教育情報ネットワーク
令和7年5月21日（水）	表彰式	定時総会

※募集通知の期日を早めました

教育功績者表彰候補者推薦書

令和 年 月 日

ブロック 水戸・県北・鹿行・県南・県西 (ブロック名を○で囲んでください)	推薦者	学校名	
		職・氏名	

ふりがな 候補団体名と代表者名 または個人候補者名			性別	年齢
			男 女	歳
候補者住所 並びに連絡先	住 所			
	郵便番号		電 話	
活動人数	活 動 期 間		同活動に対する過去の受賞歴がなく、かつ現在も活動が継続中であることをご確認ください。	
	(平成・令和 年～令和 年)・ 年間			
功 績 の 概 要				
活動のあらまし				
おもな活動 (簡条書きで)				
推薦者所見 (活動の成果や貢献度を 中心に表記してください)				

茨城県教育会沿革史抄

年月日	沿革概要
明治17. 1. 5	茨城県師範学校において「茨城教育協会」発会式挙行 この日をもって本会創立の日とする
17. 3. 12	『茨城教育協会雑誌』第1号創刊 事務所を水戸市上市大町28番地に置く
24. 4. 26	30日まで開催された第1回全国教育联合会（東京）に本会代表を派遣する
28. 8.	茨城教育協会主催「第1回夏期講習会」を開催 278名の修了生を出す
33. 4.	県より補助を受け准教員養成講習会を開く
34. 1	茨城県教育協会と各郡の教育会が同盟し「茨城県聯合教育会」を組織する
40. 3. 21	「小学校令」改正 41年度より義務教育を6年に延長し中・高女入学資格が6年卒業となる 県内郡市教育会に学力向上のため茨城教育協会との大同団結の機運が高まる
41. 4. 1	茨城教育協会を改組「茨城県教育会」と改称し新会則を制定 会長に茨城県知事、副会長には茨城県（男女）師範学校長が就任
41. 7.	従来の特設誌「茨城教育協会雑誌」を『茨城教育』と改名し第286号として発刊する 事務所を水戸市三の丸39番地より県庁内に移す
41. 10. 25	茨城県教育会教員大会として第1回総会を県議会議事堂にて開催する
42. 10. 1	7日まで第7回関東連合教育会を女子師範学校にて開催し同校にて教育品展示会を開く
43. 4.	師範学校及び女子師範学校校舎の一部を借り受け修業年限1か年の准教員養成所並びに裁縫専科教員養成所を開設する
大正7. 5.	女子師範学校内に修養年限2か年の女子尋常小学校本科正教員養成所を開設する
11. 4.	児童月刊雑誌『旭』を創刊する
11. 10.	『茨城教育』学制公布五十周年記念号を発行する
13. 3. 26	28日まで茨城県師範学校において第20回関東連合教育会を開催する
13. 4.	夜間中学「弘道学院」を水戸中学校内へ開設する
14. 3. 24	26日まで茨城県教育改善案発表会並びに資料展示会を開催する
14. 4. 3	『茨城県教育改善案』を刊行する
昭和5. 10. 24	教育勅語頒布40周年記念事業として「教育会館建設の議」が起こり茨城師範学校において臨時総会を開く
6. 11.	県知事より合同による茨城会館建設要請があり会館建設合同協議会を設置する
7. 10. 14	16日まで県立水戸高等女学校において第27回関東連合教育会を開催する
10. 4.	茨城会館共同使用に関する覚書の交換をする
10. 5. 18	茨城県教育会創立五十周年記念式典並びに茨城会館落成祝賀会を挙げる
13. 4. 9	教育会総会にて「国民精神総動員運動」の趣旨実現に対する宣言を行う
14. 9. 20	本県教育の目標を明らかにした「茨城県教育綱領」が公布される
16. 4.	初等教育部会、中等教育部会の他に国民教育部会、科学研究教育部会を設け戦時即応の研究体制を立てる
16. 12. 8	太平洋戦争始まる
17. 3.	社会法人茨城県教員互助会を本会に合併する
19. 5.	帝国教育会が改組されて「大日本教育会」となり本会はその支部となる
19. 9. 1	創刊から第270号まで継続してきた雑誌『茨城教育』を休刊する
20. 8. 15	ポツダム宣言を受諾 終戦
21. 8.	連合軍最高司令部より大日本教育会の改組が命ぜられる
23. 10. 27	「茨城県教育会」が県下教職員の新しい民主的団体として改組発足する
30. 10. 27	29日まで終戦後新たに設立した第7回日本連合教育会研究大会水戸大会を開催する（参加800名）
33. 1. 1	6・3制10周年記念事業として『茨城県教育史』（上巻）を刊行する

昭和35. 1. 1	『茨城県教育史』(下巻)を刊行する
39. 9. 17	連研(茨城県連合教育研究会)と教研(茨城県教職員組合)が発展的に統合し茨城県教育研究連盟が結成される
40. 10. 28	29日まで第17回日本連合教育会研究大会水戸大会を開催する(参加1,000名)
42. 3.	雑誌『茨城教育』730号を復刊する
46. 1.	『茨城教育』736号発行以後再び休刊となる
48. 10. 4	6日まで第25回日本連合教育会研究大会茨城大会を開催する(参加1,168名)
56. 12.	『茨城教育』第747号を復刊 以後今日まで年3回の定期刊行となる
62. 10. 15	18日まで第39回日本連合教育会研究大会茨城大会を開催する(参加1,500名)
平成元. 1. 12	創立百周年記念事業実行委員会を発足する
2. 8. 1	茨城県教育委員会教育長より「社団法人」の認可を受け水戸地方法務局に法人登記を完了する
2. 11. 17	創立百周年記念式典を水戸市民会館で開催 『茨城県教育会創立百周年記念誌』を発行する
3. 3. 8	地域研究シリーズ第1集, 第2集合本を刊行する
3. 5. 9	3つの特別委員会(第1:地域教育 第2:課題研究 第3:教師研修)を設置し事業の推進を図る
3. 10. 15	地域研究シリーズ第3集を刊行する
4. 10. 20	地域研究シリーズ第4集, 第5集合本を刊行する
4. 11. 17	「教育会のあらまし」を発行する
5. 2. 20	『基本を身につける学習』を刊行する
5. 10. 20	地域研究シリーズ第6集, 第7集合本を刊行する
6. 6. 20	「本県における教師の意識調査」を刊行する
6. 10. 20	地域研究シリーズ第8集, 第9集合本を刊行する
8. 2. 20	地域研究シリーズ第10集, 第11集合本を刊行する
8. 6. 20	研究シリーズ第13集「本県における教師の意識調査Part 2」を刊行する 研究シリーズ第14集「戦後教育50年の軌跡 —運動会の変遷—」を刊行する
8. 10. 31	県南地区教育振興集会を開催する
9. 1. 24	「茨城教育創造へのシンポジウム」を開催する
9. 3. 7	定款の一部変更を行い役員の章に名誉会長の項を挿入する
9. 10. 21	県西地区教育振興集会を開催する
9. 12. 15	『基本を身につける 中学5教科の学び方』を刊行する
10. 3. 3	年度末総会において正会員会費を2,500円とする案が議決される
10. 3. 16	定款の一部変更(会費)が茨城県教育長より認可される
11. 10. 20	22日まで第51回日本連合教育会研究大会茨城大会を開催する(参加1,555名)
12. 10. 27	県東地区教育振興集会をレイクエコー女性プラザにて開催する
13. 5. 31	平成12年度教育研究論文集を刊行する
13. 10. 10	「地域に根ざした教育実践集」を刊行する
13. 10. 31	県北地区教育振興集会を日立シビックセンターにて開催する
14. 8. 31	学校経営資料集「私はかく学校を経営する」を刊行する
14. 11. 19	「新しい時代の教育を考えるシンポジウム並びに講演会」を水戸市総合教育研究所にて開催する
16. 2. 20	「なめらかな幼小の連携を目指して」を刊行する
16. 6. 20	創立百二十周年記念事業「教育研究論文集」を刊行する
16. 8. 9	第3次地域教育振興委員会(読書活動)を設置する
16. 11. 17	地域教育振興事業(水戸市教育会との共催)「こどもの幸せを考える」講演会(講師

- ：教育学博士 堀川賢壽先生) を水戸市総合教育研究所にて開催する
- 平成16.11.27 地域教育振興事業 (日立市教育会との共催)「子どもの目線」講演会 (講師:教育評論家 尾木直樹先生) を日立市民会館にて開催する
- 17.8.10 地域教育振興集会支援事業 (稲敷市教育会との共催)「他人の心が分かる脳の不思議」講演会 (講師:脳科学者 茂木健一郎先生) を稲敷市あずま生涯学習センターにて開催する
- 17.8.21 地域教育振興集会支援事業 (常陸大宮市教育研究会との共催)「夢への挑戦」講演会 (講師:元スピードスケート選手 堀井学先生) を常陸大宮市文化センターにて開催する
- 18.2.20 第3次地域教育振興委員会 (読書活動) 検討報告会を開催 報告書「本に親しむ子を育てる—多彩な支援の創出をめざして」を刊行する
- 18.3.16 県から定款の一部変更が許可される
- 18.4.1 第4次地域教育振興委員会 (食生活・食習慣に関する指導) を設置する
- 18.8.11 地域教育振興集会支援事業 (鹿島地区教育会との共催)「教育とは希望を育てること」講演会 (講師:教育評論家 坂本光男先生) を鹿島勤労文化会館にて開催する
- 平成18.11.19 地域教育振興集会支援事業 (筑西市教育研究会との共催)「筑西市教育の集い」講演会 (講師:童謡歌手 坂入恵美・真紀デュオ) を明野公民館にて開催する
- 19.8.12 地域教育振興集会支援事業 (古河市教育会との共催)「美しい地球を子どもたちに」講演会 (講師:NPO法人 高木善之先生) をとねみどり館にて開催する
- 19.12.22 地域教育振興集会支援事業 (常陸太田市教育研究会との共催)「僕の30年」講演会 (講師:作曲家 マシコタツロウ先生) を常陸太田市民交流センターにて開催する
- 20.2.25 第4次地域教育振興委員会 (食生活・食習慣に関する指導) 検討報告書「生活リズムをつくる—望ましい生活習慣の育成のために食に関する指導をいかに進めるか」を刊行する
- 20.7.23 地域教育振興集会支援事業 (行方地区教育会との共催)「子どもの危機 教育の未来」講演会 (講師:教育評論家 尾木直樹先生) を行方市文化会館にて開催する
- 21.2.20 地域教育振興集会支援事業 (ひたちなか市教育会との共催)「夢の探し方」講演会 (講師:評論家 江川紹子先生) をひたちなか市文化会館にて開催する
- 21.6.20 平成20年度教育論文集を刊行する
- 23.3.11 14時46分宮城県東南東沖を震源とする東北地方太平洋沖地震が発生 当地震によってもたらされた災害が「東日本大震災」と名づけられる
- 23.4.1 3.11東日本大震災の被害により第63回日本連合教育会研究大会茨城大会をつくば市 (つくば国際会議場) 開催に変更する
- 23.8.10 『みちしるべ—後輩に託す応援歌』を出版する
- 23.8.18 19日まで第63回日本連合教育会研究大会茨城大会 (つくば国際会議場) を開催する (参加1,234名)
- 23.11.10 「第63回日本連合教育会研究大会茨城大会集録」を発行する
- 24.5. 平成24・25年度教育論文を募集する
- 25.6.6 第5次地域教育振興委員会 (働くことに夢をもつ子どもの育成) を設置する
- 26.2.13 茨城県PTA連絡協議会を構成団体として承認する
- 26.4.1 水戸地方法務局への登記完了をもって「一般社団法人 茨城県教育会」として再出発する
- 26.6.20 平成24・25年度教育論文集を電子ブックとしてウェブ上に掲載する
- 26.8.31 第5次地域振興委員会検討報告書「小学校からのキャリア教育の充実をはかるために」を刊行する
- 26.10.21 教育講演会「どうなる日本の教育」(講師:内閣府教育再生実行会議委員 貝ノ瀬滋

- 先生)を水戸市総合教育研究所・視聴覚ホールにて創立百三十周年記念事業として開催する
- 平成26.11.20 「第1回小学校のキャリア教育推進協議会(3年計画の第1年次)」(講師:筑波大学教授 藤田晃之先生)を創立百三十周年記念事業として開催 第5次地域教育振興委員会検討報告書の趣旨を県内各小学校に広める機会とする
- 27.10.20 教育講演会「あすなろの教師生活～夢と希望と自信と自負と」(講師:日本連合教育会会長 後藤正幸先生)をつくば国際会議場にて開催する
- 27.11.27 「第2回小学校のキャリア教育推進協議会(3年計画の第2年次)」(講師:筑波大学教授 藤田晃之先生)を開催する。
- 28.3.31 公益目的支出計画実施完了確認書が県知事より送付される
- 28.8.8 「第3回小学校のキャリア教育推進協議会(3年計画最終年次)」(講師:筑波大学教授 藤田晃之先生)を開催する
- 28.11.25 教育講演会「これからの学校をどのようにつくっていけばよいか」(講師:茨城大学教育学部長 生越達先生)を茨城教育会館にて開催する
- 29.11.22 教育講演会(3年計画の第1年次)『次世代の学校』づくりと新教育課程」(講師:文部科学省視学委員 貝ノ瀬滋先生)を茨城教育会館にて開催する
- 30.10.1 新規事業「平成30年度若手教員実践記録」募集 応募総数70点を数える
- 30.11.22 教育講演会(3年計画の第2年次)「新学習指導要領と新しい教育動向」(講師:文部科学省視学委員 貝ノ瀬滋先生)を茨城教育会館にて開催する
- 令和元.8.1 「若手教員実践記録」募集事業に係る研修会「優秀実践に学ぶ会」(講師:茨城大学教職大学院教授 生越達先生)を茨城教育会館にて開催する
- 元.9.30 併設していた(有)茨城県教育会出版を解散し本会の収益事業として展開する
- 元.11.20 教育講演会(3年計画の最終年次)「持続可能な学校づくりと地域づくり」(講師:文部科学省総合教育政策局専門職 西祐樹先生)を茨城教育会館にて開催する
- 2.2.28 文部科学事務次官通知「新型コロナウイルス感染症対策のための一斉臨時休業について」により全国の学校が6月上旬まで一斉休校する
- 2.5.20 新型コロナウイルス感染症対策のため定時総会を書面表決方式に変更して実施する
また、様々な事業を中止または形態を変えて一部実施する
- 2.8.20 第72回日本連合教育会研究大会香川大会が新型コロナウイルス感染症対策として1年延期となる
- 2.10.1 「令和2年度若手教員実践記録」募集 募集範囲を高校、特別支援学校にまで拡げ応募総数が20点(うち高校、特支校3点)を数える
- 3.5.19 新型コロナウイルス感染症対策のため定時総会を書面表決方式にて実施する
- 3.11.11 教育講演会「学校の社会化」(講師:笠間市教育委員会教育長 小沼公道先生)を茨城県水戸生涯学習センター分館にて開催する。
- 4.5.19 3年ぶりに対面開催で定時総会を実施する(来賓の臨席と表彰はなし)
- 4.8.1 「若手教員実践記録」募集事業に係る研修会「優秀実践に学ぶ会」(講師:茨城大学教職大学院教授 生越達先生)を茨城県水戸生涯学習センター分館にて開催する
- 4.10.1 「令和4年度若手教員実践記録」募集 募集範囲を幼稚園・こども園にまで拡げ応募総数が34点を数える
- 4.11.11 教育講演会「コミュニティ・スクールと教育イノベーション」(講師:笠間市教育委員会教育長 小沼公道先生)を茨城県水戸生涯学習センター分館にて開催する。
- 5.8.1 「優秀実践に学ぶ会」に、小中高の教員38名と大学生13名が参加して開催する。
- 5.11.10 教育講演会「NEXT・GIGAの学びのデザイン ～AIと共に生きる時代の学び～」(講師 未来教育デザイン代表社員 平井 聡一郎先生)を茨城県水戸生涯学習センター分館にて開催する。

令和6年度構成団体代表者または事務担当者名簿（令和6年5月1日現在）

（敬称略）

構成団体名	代表者／担当者	勤務校	役職	郵便番号	住所	電話番号
(1) 都市教育会						
1 水戸市教育会	久保田 直人	水戸市立渡里小学校	校長	310-0903	水戸市堀町488-1	029-221-6291
2 笠間市教育研究会	石井 健	笠間市立友部中学校	校長	309-1737	笠間市中央4丁目1-1	0296-77-0073
3 ひたちなか市教育会	塚本 清恵	ひたちなか市立勝倉小学校	校長	312-0024	ひたちなか市勝倉3010	029-272-2546
4 常陸大宮市教育研究会	所 美由紀	常陸大宮市立村田小学校	校長	319-2136	常陸大宮市上村田1259-1	0295-53-1891
5 那珂市教育会	永井 美恵子	那珂市立菅谷西小学校	校長	311-0105	那珂市菅谷4542-1	029-295-2151
6 小美玉市教育会	高木 克己	小美玉市立美野里中学校	校長	319-0132	小美玉市部室1196-3	0299-48-0128
7 東茨城郡教育会	大足 かおり	城里町立沢山小学校	校長	311-4343	東茨城郡城里町下阿野沢156	029-289-2004
8 那珂郡東海村教育研究会	小林 伸朗	東海村立東海中学校	校長	319-1111	那珂郡東海村舟石川825-12	029-282-1625
9 久慈郡大子町教育会	後藤 順子	大子町立生瀬小学校	校長	319-3511	久慈郡大子町高柴1974	0295-76-0004
10 日立市教育研究会	於曾能 弘樹	日立市立水木小学校	校長	316-0024	日立市水木町1丁目6-1	0294-52-3129
11 常陸太田市教育会	佐藤 義明	常陸太田市立太田小学校	校長	313-0061	常陸太田市中城町151	0294-72-1255
12 高萩市教育研究会	佐川 拓	高萩市立高萩小学校	校長	318-0021	高萩市安良川1048	0293-22-3073
13 北茨城市教育会	益子 直	北茨城市立明德小学校	校長	319-1545	北茨城市磯原町木皿726	0293-42-0101
14 鹿嶋市教育会	内野 輝彦	鹿嶋市立鹿島小学校	校長	314-0038	鹿嶋市城山4丁目3-43	0299-82-1044
15 潮来市教育会	篠塚 一典	潮来市立日の出中学校	校長	311-2423	潮来市日の出3-9-18	0299-66-5852
16 神栖市教育会	多辺田 弘之	神栖市立神栖第四中学校	校長	314-0128	神栖市大野原中央2丁目8-46	0299-92-8751
17 行方市教育会	金田 正浩	行方市立麻生中学校	校長	311-3836	行方市南327-3	0299-80-8070
18 銚田市教育会	大川 行彦	銚田市立大洋小学校	校長	311-2111	銚田市上沢922-1	0291-32-9111
19 土浦市教育会	松本浩一	土浦市立土浦第四中学校	校長	300-0815	土浦市中高津3丁目10-4	029-821-0297
20 石岡市教育会	高瀬 弘明	石岡市立小幡小学校	校長	315-0155	石岡市小幡4080	0299-42-3502
21 龍ヶ崎市教育会	石崎 和雄	龍ヶ崎市立龍ヶ崎小学校	校長	301-0000	龍ヶ崎市3316	0297-62-0042
22 取手市教育会	冨岡 富美	取手市立桜が丘小学校	校長	300-1525	取手市桜が丘2-17-1	0297-82-7791
23 牛久市教育会	加藤 徹	牛久市立岡田小学校	校長	300-1204	牛久市岡見町2050-2	029-872-0304
24 つくば市教育研究会	大竹 伸一	つくば市立今鹿島小学校	校長	300-2641	つくば市今鹿島1762	029-847-2440
25 守谷市教育会	下村 典子	守谷市立けやき台中学校	校長	302-0128	守谷市けやき台5丁目21-1	0297-45-7431
26 稲敷市教育会	飯塚 敏	稲敷市立江戸崎小学校	校長	300-0504	稲敷市江戸崎甲3194	029-892-2200
27 かすみがうら市教育会	嶋田 稔	かすみがうら市立下稻吉中学校	校長	315-0052	かすみがうら市下稻吉2273-2	029-831-7400
28 つくばみらい市教育会	矢口 雅義	つくばみらい市立福岡小学校	校長	300-2406	つくばみらい市福岡971	0297-52-5004
29 稲敷郡教育会	秋山 美穂	阿見町立阿見小学校	校長	300-0332	稲敷郡阿見町中央2丁目1-5	029-887-0019
30 北相馬郡利根町教育会	林 雅之	利根町立利根小学校	校長	300-1622	北相馬郡利根町市川4230	0297-68-2055
31 古河市教育会	桑原 敬明	古河市立総和南中学校	校長	306-0225	古河市磯部1773	0280-82-1709
32 結城市教育会	角田 真弓	結城市立結城小学校	校長	307-0001	結城市結城1927	0296-33-2727
33 下妻市教育会	澤 勝彦	下妻市立上妻小学校	校長	304-0005	下妻市半谷426	0296-43-5885
34 常総市教育会	本橋 正雄	常総市立大生小学校	校長	303-0017	常総市平町415-1	0297-22-0271
35 筑西市教育会	野口 修	筑西市立関城西小学校	校長	308-0126	筑西市関本中388	0296-37-6934
36 坂東市教育会	小林 和彦	坂東市立飯島小学校	校長	306-0604	坂東市幸田新田1468-1	0297-35-3764
37 桜川市教育会	櫻井 至	桜川市立岩瀬小学校	校長	309-1223	桜川市鎌田533-5	0296-75-2059
38 結城郡八千代町教育会	石塚 和佳子	八千代町立安静小学校	校長	300-3553	結城郡八千代町蒔田820	0296-48-0024
39 猿島郡教育会	鈴木 勝久	猿島町立五霞小学校	校長	306-0313	猿島郡五霞町元栗橋1072	0280-84-0004
(2) 茨城大学附属学校・園						
1 附属幼稚園		茨城大学教育学部附属幼稚園	園長			
2 附属小学校		茨城大学教育学部附属小学校	校長			
3 附属中学校		茨城大学教育学部附属中学校	校長			
4 附属特別支援学校		茨城大学教育学部附属特別支援学校	校長			
(3) 茨城県高等学校長協会						
	渡邊 剛	茨城県立水戸第二高等学校	校長	310-0062	水戸市大町2-2-4	029-224-2543
(4) 県内指導主事						
	影山 敬久	茨城県水戸教育事務所 学校教育課長	課長	310-0802	水戸市堀町1-3-1 茨城県水戸合同庁舎6階	029-227-4451
(5) 県内社教主事						
	塚田 文栄	茨城県教育庁総務企画部 生涯学習課 課長担当課長補佐	課長補佐	310-8588	水戸市笠原町978-6	029-301-5318
(6) 茨城県PTA連絡協議会						
	草地 学		会長	310-0011	水戸市三の丸1-5-38 三の丸庁舎3階	029-227-4779

一般社団法人 茨城県教育会
令和6年度定時総会要項

令和6年5月22日発行

〈編集・印刷・発行〉

一般社団法人 茨城県教育会

会長 鹿志村 則男

〒310-0911

茨城県水戸市見和1丁目356番地の2

茨城県水戸生涯学習センター・分館2階

電話 029-221-2747

FAX 029-226-4337

E-mail kyouikukai@ibk-kyouiku.or.jp

